

平成20年11月7日

各 位

会社名 株式会社 大 戸 屋
 代表者名 代表取締役社長 三森 久実
 (J A S D A Q ・ コード 2 7 0 5)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役経営企画部長 濱田 寛明
 電 話 0 3 - 5 2 0 6 - 7 5 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	18,050	445	400	105	20.59
今回発表予想 (B)	17,850	340	300	30	5.88
増減額 (B-A)	△200	△105	△100	△75	—
増減率 (%)	△1.1	△23.6	△25.0	△71.4	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	17,155	607	577	209	41.11

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	16,340	470	430	155	30.39
今回発表予想 (B)	16,250	380	350	80	15.69
増減額 (B-A)	△90	△90	△80	△75	—
増減率 (%)	△0.6	△19.1	△18.6	△48.4	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	15,927	637	610	239	46.87

修正理由

下半期の経営環境は、原油価格の不安定な変動や原材料費の高騰と、金融市場の混乱や為替変動等が、堅調に推移していた企業業績に大きく影響するものと思われ、また、個人消費につきましても、景況感が不透明な中であって生活防衛意識が高まり、一層の減退が予想されることに加え、食の安全・安心を脅かす事件や事故が相次ぐ中、外食に対する消費回復にも大きな期待はできない状況にあります。

かかる状況を踏まえ、通期の連結及び個別業績見通しにつきましては、一層の企業努力を図り、既存店舗の改装等による収益性の向上に努めて参りますが、消費低迷による売上高の減少と原価及び販管費の上昇等を見込み、通期連結業績予想は、売上高 17,850 百万円 (前期比 4.1%増)、営業利益 340 百万円 (同 44.0%減)、経常利益 300 百万円 (同 48.0%減)、当期純利益 30 百万円 (同 85.6%減) と前回発表予想を下回る見通しであり、また、通期個別業績予想も、売上高 16,250 百万円 (前期比 2.0%増)、営業利益 380 百万円 (同 40.3%減)、経常利益 350 百万円 (同 42.6%減)、当期純利益 80 百万円 (同 66.5%減) と前回発表予想を下回る見通しであります。

(注) 上記業績予想につきましては、本資料作成時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上